

立ち上がる



被災した小・中学校が授業を再開。被害の大きかった大生小学校は五箇小学校での合同授業となった（9月24日、上蛇町）



修復の専門家やボランティアが、貴重な戸籍や議事録などの公文書の修復作業を市役所第1分庁舎で開始（9月30日、水海道諏訪町）



急ピッチで復旧工事が進められる県道谷和原筑西線（10月20日、三坂町）



決壊した堤防の応急復旧工事が完了し、避難勧告、避難指示が9月25日に解除された（9月24日、三坂町）



土のうが積まれ、9月25日には溢水現場の応急対策が終了した（9月24日、若宮戸）



り災証明発行の申請をするため、市役所本庁舎に設けられた申請窓口で朝から長い列ができた（9月24日、水海道諏訪町）



被災者を対象にした県の住宅相談会が水海道一高で開催され、朝早くから市民が殺到した（9月27日、水海道亀岡町）